

未来を考える母の会・座談会 ~次の世代のために今を考える~

主催：竹原 みさこ

岡山市国公立幼稚園・こども園PTA連合会 会長

岡山市子ども・子育て会議 委員

【第1部】講演会

オープニング：自己紹介

1 少子高齢化の到来

2 制度を知ろう～①育休制度のいま ②子育て関連費～

3 セイフティネットと子どもアドボカシー制度

4 学校園のICTとエバンジェリスト制

【第2部】座談会（第1部の話を受けてのフリートーク）

質問 1 : 2022年時点の日本の人口は何人ですか？

質問 2 : 40年後 約何人になっていますか？

質問 3 : そのとき高齢者は10人中何人ですか？

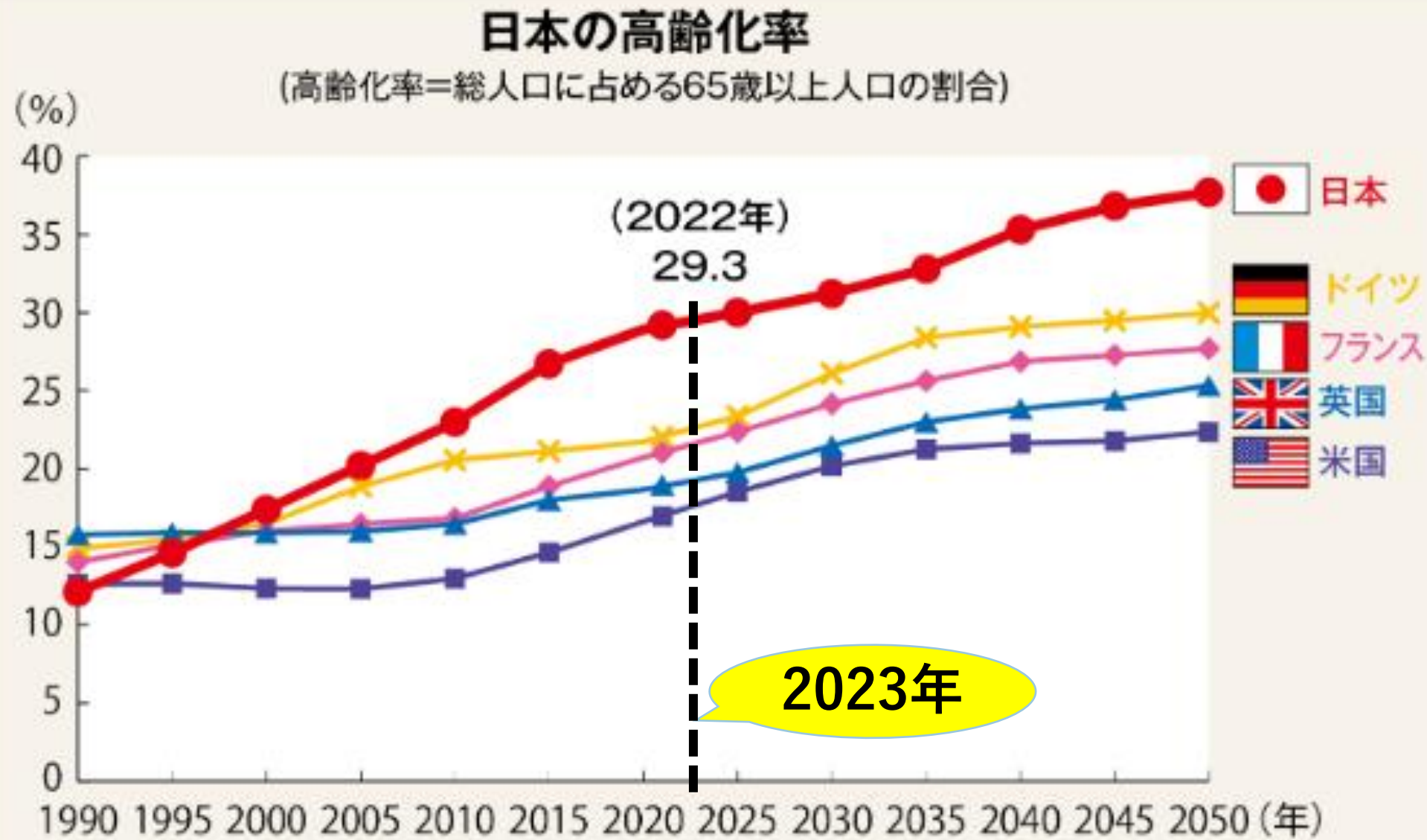
正解 1 : 1 億2,322万3,561人

(2022年8月9日 総務省・国民基本台帳調査に基づく)

正解 2 : 約8,808万人

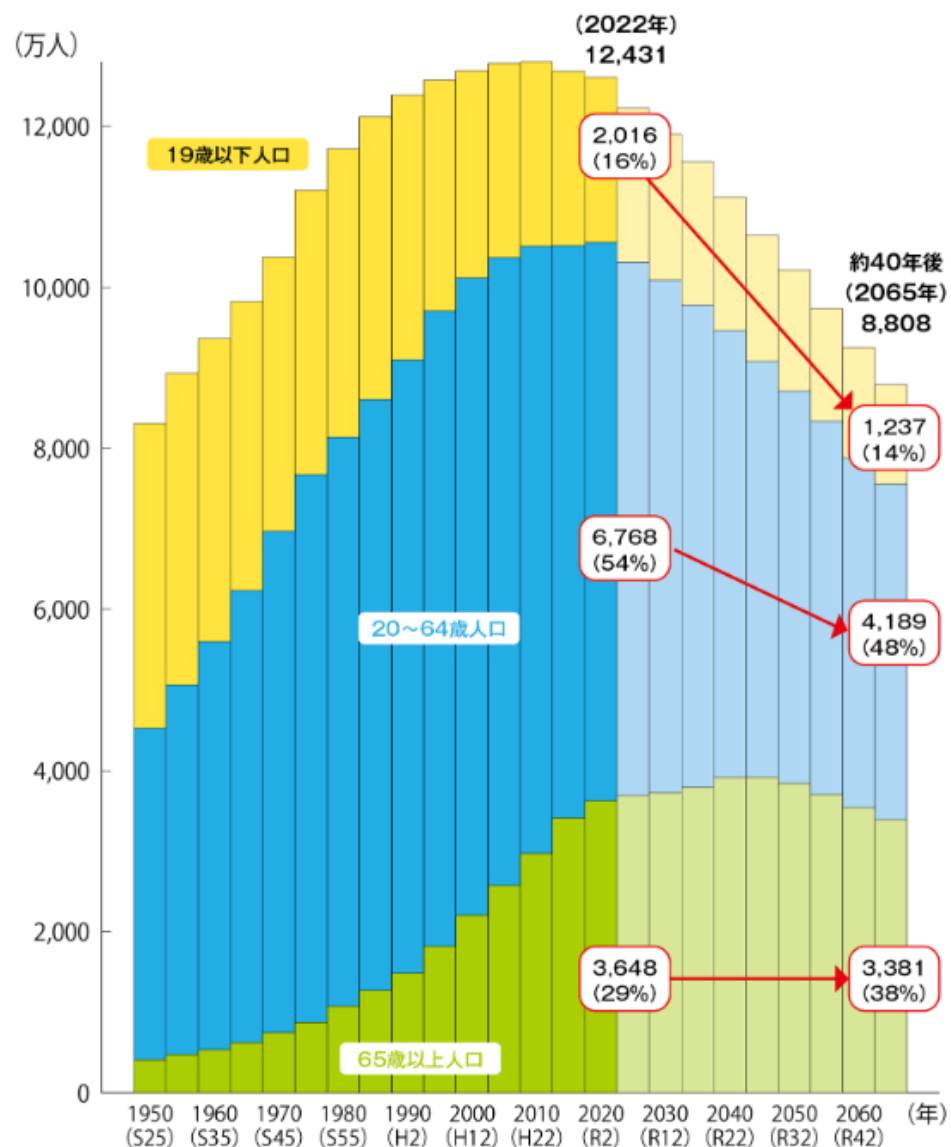
質問 3 : 高齢者は10人中3.8人

4 日本の高齢化率



(出所) 日本：総務省「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年4月推計）」(出生中位・死亡中位仮定)
諸外国：国連「World Population Prospects 2019」

5 少子高齢化の拡大



(出所) 総務省「国勢調査」、「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年4月推計)」
(出生中位・死亡中位仮定)

★約40年後までに…総人口▲3,623万人

65歳以上→あまり変化なし

20~64歳→大幅に減少 (▲3,358万人)

高齢化率が約10%上昇

★高齢化 = 人口に占める高齢者の割合が増加

少子化 = 出生率の低下で若年者人口が減少

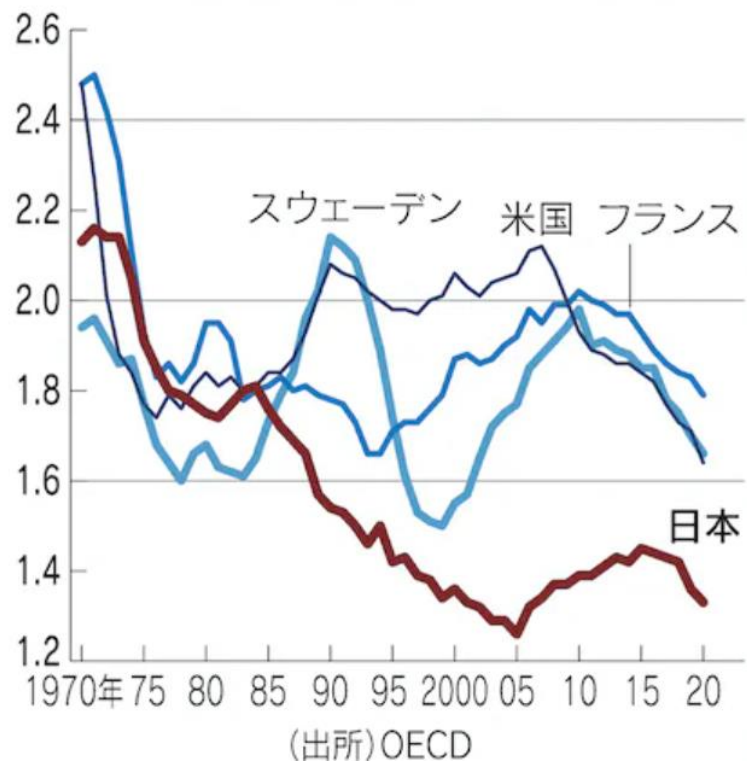
出生率のUP
しかない



★出生率って？

- ・ 出生率 = その年に生まれた、人口1,000（人）あたりの出生数
- ・ 合計特殊出生率 = その1年間において、15～49歳までの女性の出生率を年齢別に算出し、合計したもの

日本の出生率は先進国の中でも低い



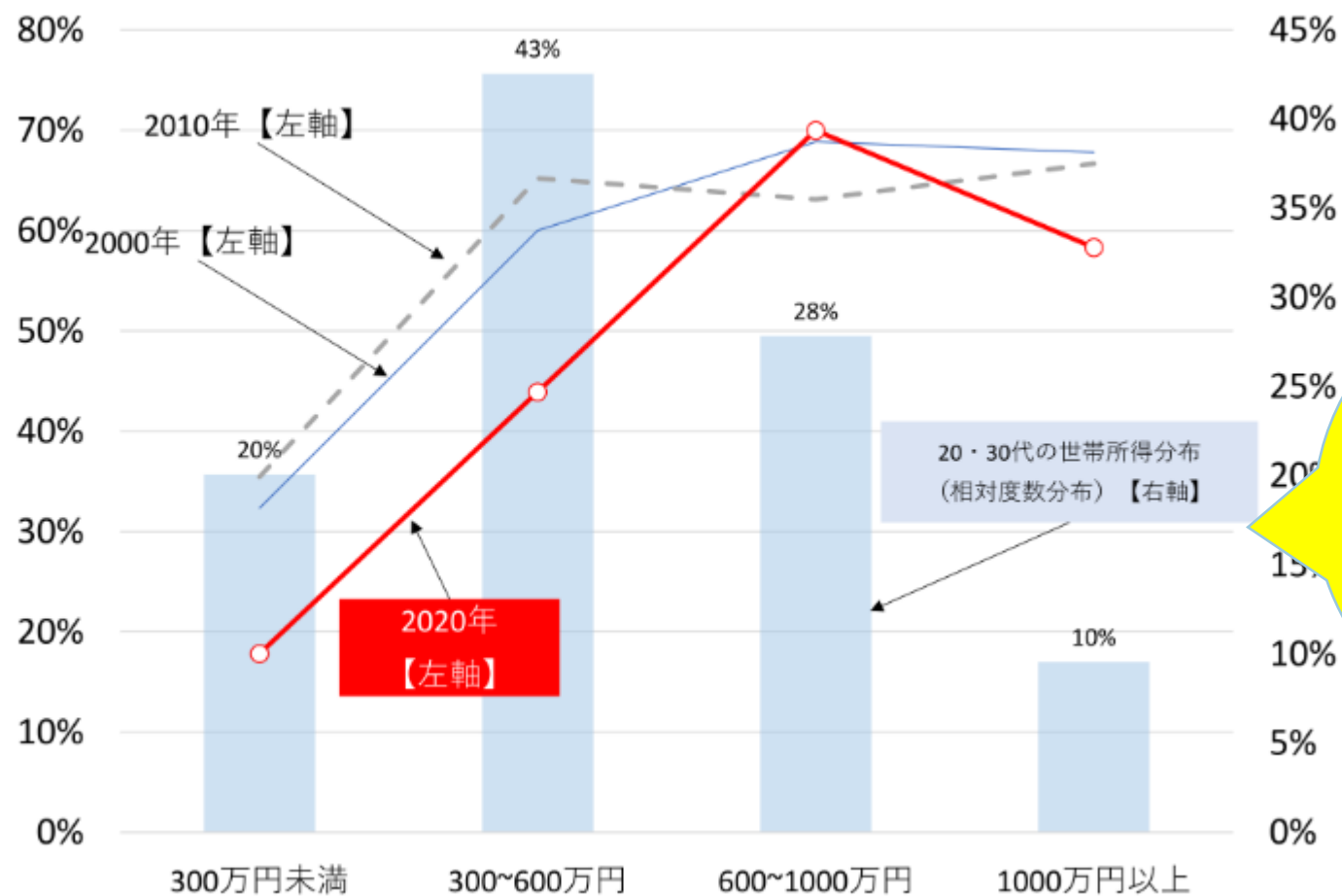
2022年の合計特殊出生率は、**約1.27**

→人口維持のためには**約2.07必要**



世代および世帯別の子ども の割合

資料3. 児童のいる世帯数が世帯総数に占める割合（所得階級別・20・30代世帯）と所得分布



20・30代の
低・中所得者層で
子どもをもつ世帯
の割合が低下

(出所) 厚生労働省「国民生活基礎調査」より第一生命経済研究所が作成。

20・30代の
低・中所得者層が
子どもが欲しくなる
そんな仕組みが必要

少子化を止めるには

